

## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 キーエンス  
 コード番号 6861 URL <http://www.keyence.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営情報部長  
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々木 道夫  
 (氏名) 植田 祥裕  
 配当支払開始予定日

TEL 06-6379-1111  
 平成22年11月26日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年3月21日～平成22年9月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	89,269	52.6	41,590	104.5	43,458	91.8	27,228	81.2
22年3月期第2四半期	58,512	—	20,337	—	22,662	—	15,026	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	493.64	—
22年3月期第2四半期	272.38	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	598,359	566,185	94.6	10,264.64
22年3月期	572,471	542,290	94.7	9,831.15

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 566,185百万円 22年3月期 542,290百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
23年3月期	—	30.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年3月21日～平成23年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	182,000	33.6	85,000	52.7	88,000	47.8	54,500	44.6	988.05

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 55,274,474株 22年3月期 55,274,474株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 115,639株 22年3月期 114,033株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 55,159,419株 22年3月期2Q 55,165,684株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. その他の情報	P. 2
(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 2
3. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書	P. 4
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 5
(4) セグメント情報	P. 5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 6

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧州の財政など懸念される問題はありましたが、景気の回復基調は継続し、設備投資にも持ち直しの動きが見られました。

こうしたなか、売上高は89,269百万円（前年同期比52.6%増）、営業利益は41,590百万円（前年同期比104.5%増）、経常利益は43,458百万円（前年同期比91.8%増）、四半期純利益は27,228百万円（前年同期比81.2%増）と大幅な増収増益となりました。

所在地別セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 日本

日本では、海外経済の改善を背景に景気が緩やかに回復し、設備投資にも持ち直しの動きが強まりました。こうしたなか、新商品の投入や営業体制の充実に努め、売上高は80,495百万円（前年同期比54.3%増）、営業利益は39,470百万円（前年同期比93.9%増）となりました。

#### ② 北中米

米国では、景気の回復基調が続き、設備投資についても増加傾向となりました。こうしたなか、販売拠点の拡充などに努め、売上高は7,961百万円（前年同期比50.5%増）、営業利益は953百万円（前年同期比858.4%増）となりました。

#### ③ アジア

中国をはじめアジアでは、輸出の拡大などを背景に高い成長が続き、設備投資も活発となりました。こうしたなか、売上高は11,490百万円、営業利益は1,214百万円となりました。

#### ④ 欧州その他

欧州では、南欧の財政問題が懸念されましたが、景気の持ち直し基調は続きました。こうしたなか、新たな現地法人の設立や販売拠点の拡充に努め、売上高は6,049百万円、営業利益は282百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ25,888百万円増加し、598,359百万円となりました。これは、有価証券及び投資有価証券が15,992百万円増加し、受取手形及び売掛金が6,541百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ1,993百万円増加し、32,174百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1,571百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ23,895百万円増加し、566,185百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上などにより利益剰余金が25,574百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向などをふまえ、為替相場や今後の市場動向などを総合的に勘案して業績予想の見直しを行った結果、通期の業績予想を上方修正いたしました。

通期の業績予想は、売上高182,000百万円（前年同期比33.6%増）、営業利益85,000百万円（前年同期比52.7%増）、経常利益88,000百万円（前年同期比47.8%増）、当期純利益54,500百万円（前年同期比44.6%増）を見込んでおります。なお、通期の業績予想の前提条件といたしましては、下期の主要な為替レートを1USドル=80円、1ユーロ=110円としております。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

法人税等の算定に関しては、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,444	31,050
受取手形及び売掛金	57,343	50,801
有価証券	257,145	249,865
たな卸資産	12,941	10,223
その他	6,356	6,042
貸倒引当金	△222	△204
流動資産合計	366,008	347,777
固定資産		
有形固定資産	16,730	17,279
無形固定資産	388	407
投資その他の資産		
投資有価証券	197,965	189,253
その他	17,276	17,831
貸倒引当金	△10	△78
投資その他の資産合計	215,231	207,006
固定資産合計	232,351	224,693
資産合計	598,359	572,471
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,098	3,526
未払法人税等	16,282	15,660
賞与引当金	3,986	4,912
その他	6,188	4,951
流動負債合計	31,556	29,050
固定負債	618	1,130
負債合計	32,174	30,181
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	30,637	30,637
資本剰余金	30,531	30,530
利益剰余金	510,909	485,335
自己株式	△2,264	△2,230
株主資本合計	569,813	544,273
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,078	1,599
為替換算調整勘定	△4,706	△3,582
評価・換算差額等合計	△3,628	△1,982
純資産合計	566,185	542,290
負債純資産合計	598,359	572,471

(2) 四半期連結損益計算書  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月21日 至 平成21年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月21日 至 平成22年9月20日)
売上高	58,512	89,269
売上原価	14,030	20,262
売上総利益	44,482	69,006
販売費及び一般管理費	24,145	27,416
営業利益	20,337	41,590
営業外収益		
受取利息	1,411	894
持分法による投資利益	883	1,260
金銭の信託運用益	89	186
雑収入	139	122
営業外収益合計	2,524	2,463
営業外費用		
為替差損	126	484
固定資産除却損	25	10
雑損失	47	100
営業外費用合計	199	595
経常利益	22,662	43,458
税金等調整前四半期純利益	22,662	43,458
法人税等	7,636	16,229
四半期純利益	15,026	27,228

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当社グループの主たる事業は産業用電子応用機器の製造販売であり、前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における当該事業の売上高及び営業利益が90%を超えるため記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年3月21日 至 平成21年9月20日)

	日本 (百万円)	北中米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	52,160	5,289	10,317	67,767	(9,254)	58,512
営業利益(△損失)	20,361	99	△145	20,315	22	20,337

- (注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。  
 2 日本以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。  
 北中米……米国  
 その他……アジア、ヨーロッパ

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月21日 至 平成22年9月20日)

	日本 (百万円)	北中米 (百万円)	アジア (百万円)	欧州その他 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	80,495	7,961	11,490	6,049	105,996	(16,727)	89,269
営業利益	39,470	953	1,214	282	41,921	(331)	41,590

- (注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。  
 2 日本以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。  
 北中米……米国  
 アジア……中国  
 欧州その他……ドイツ  
 3 従来、北中米以外の地域については一括して記載しておりましたが、アジアの重要性が増したため、第1四半期連結累計期間より区分して表示しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年3月21日 至 平成21年9月20日)

	北米・中南米	アジア	欧州その他	計
I 海外売上高(百万円)	5,305	6,369	5,181	16,857
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	58,512
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	9.1	10.9	8.9	28.8

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月21日 至 平成22年9月20日)

	北米・中南米	アジア	欧州その他	計
I 海外売上高(百万円)	8,013	13,225	6,484	27,723
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	89,269
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	9.0	14.8	7.3	31.1

- (注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。  
 2 各区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。  
 北米・中南米……米国  
 アジア……………中国  
 欧州その他…………ドイツ  
 3 海外売上高は当社及び子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。